



2026年3月23日
東日本旅客鉄道株式会社
千葉支社

2026年度 公益財団法人東日本鉄道文化財団 地方文化事業支援 「久留里神社拝殿再建事業」へ助成事業通知書を交付しました

- JR 東日本千葉支社は、公益財団法人東日本鉄道文化財団と連携し、1995年度より JR 東日本エリア各地の貴重な文化遺産や民俗芸能などの保全と継承、地域の発展を図るため支援を行っています。
- 2025年度より「久留里神社拝殿再建事業実行委員会」に対し、久留里神社拝殿再建事業にかかる基礎工事の費用を支援してきましたが、2026年度につきましても継続して木材の加工や建て方工事等に対する支援が決定し、本日、助成事業通知書を交付したのでお知らせします。

1 支援事業について

「久留里神社拝殿再建事業実行委員会」への支援

【事業名】久留里神社拝殿再建事業

【事業内容】拝殿の再建(2026年度は木材への墨付け加工等の木工事、サッシ工事、屋根工事を予定)



久留里神社拝殿（倒壊直後）



久留里神社拝殿（2026年3月10日現在）

～「久留里神社拝殿再建事業の経緯」について～

2019年、房総半島に接近した台風の影響により、境内の大き木が倒れ拝殿が下敷きとなり倒壊しました。二次被害を防ぐため拝殿を撤去し、幣殿と拝殿の連結部に簡易的な壁と入口が設置され、拝殿のない社殿となっています。そのため、行事の際などには少人数もしくは屋外で執り行われているため、再建に向けた継続した支援が必要と判断しました。2025年4月に実行委員会を設立し再建事業を行っています。

※久留里神社本殿に関する詳細はこちらをご覧ください。(<https://www.kiminavi.jp/detail/35/index.html>)

2 これまでの東日本鉄道文化財団の地方文化事業支援について(参考)

JR 東日本千葉支社ではこれまでに、公益財団法人東日本鉄道文化財団と連携して、香取市「^{さわら だし}佐原の山車」、^{ぎょうがんじ いづなでら}いすみ市「行元寺」「飯縄寺」、南房総市「^{こまつじしやうろうどう ひえ}小松寺鐘楼堂」「^{とみさき}日枝神社」、勝浦市「^{こうしやうじ ちちい ちやう}遠見岬神社」「高照寺ノ乳公孫樹」、^{はちまんたろうよしえ}佐倉市「八幡太郎義家山車人形」「^{あいのまち}間之町祭礼用締太鼓」「^{にばんちやう}二番町祭礼用具」、館山市「^{めらさき}布良崎神社神輿」、富津市「^{のこぎりやまいわぶたい}鋸山岩舞台」「^{みはしら}三柱神社」、大網白里市「^{みやざくはちまんじんじや}宮谷八幡神社」、君津市「^{じん や じ}神野寺」等を支援してきました。

※ 写真はすべてイメージです。

※ この情報は2026年3月現在の情報です。